

試合番号 : 525	試合会場 : 須坂市民体育館	観客数 : 0	
開始時間 : 11:00	終了時間 : 12:16	試合時間 : 01:16	
主審 : 新田 治幸	副審 : 山条 康弘		
長野GaRons 通算 4勝 2敗 ポイント : 12	25 第1セット 23 25 第2セット 19 25 第3セット 17 第4セット 第5セット	東京ヴェルディ 通算 1勝 2敗 ポイント : 3	
監督コメント ホームゲーム2日目、東京ヴェルディとの対戦でした。序盤からサーブで攻め、ブロックが機能しリードする事が出来ましたが、中盤で東京ヴェルディの巧さにあっという間に追いつかれ終盤までもつれ展開となりました。最後まであきらめないディグとチームとしてやってきたブロックが何とかこちらに勝利を向けてくれたと思います。試合の振り返りを確実に、次週に挑みます。昨日に引き続き、V.TVを通して応援を送ってくれた皆さま本当にありがとうございました。	3	0	監督コメント スタートから相手の強いサーブで崩され、流れを自分達へ引き戻す事が出来なかった。1セット中盤から終盤にかけて追いついたところは良かったと思うが、そこでセットを取り切れず最後まで相手ペースで試合をしてしまったことが敗因だと思う。来週はホームゲームになるのでチーム一丸で巻き返したいと思います。応援ありがとうございました。
要約レポート 第1セット開始から6連続得点でスタートダッシュに成功した長野GaRonsではあったが、連携ミス等をつかれ、東京ヴェルディに追い上げを許し、中盤以降は接戦となった。しかし、酒井と高瀬の強打で流れを引き戻した長野GRが、蔵田の強打で対抗する東京Vに25-23で競り勝った。第2セットは序盤から激しい得点争いとなる。中盤に東京Vがリードし抜け出すかと思われたが、長野GRが浅田のブロックポイントをきっかけに攻撃陣が躍動して逆転し、主導権を握る。混戦を抜け出すと東京Vの反撃を単発に抑え、2セット目も連取する。第3セットもブロックが好調の長野GRは圧倒的な内容で試合を進める。東京Vもセッターを交代させるなど必死の反撃を試みるものの流れを変えるには至らず、長野GRがこのセットも奪い、ストレート勝ちを収めた。			

試合番号 : 526	試合会場 : 須坂市民体育館	観客数 : 0	
開始時間 : 13:10	終了時間 : 14:27	試合時間 : 01:17	
主審 : 北原 良太	副審 : 木下 智宏		
ヴィアティン三重 通算 2勝 4敗 ポイント : 6	25 第1セット 19 25 第2セット 21 28 第3セット 26 第4セット 第5セット	サフィールヴァ北海道 通算 2勝 4敗 ポイント : 6	
監督コメント 昨日の敗戦をしっかり和切り替えスタートから集中することが出来ました。レセプションが安定し、前川を中心に多彩な攻撃を展開することが出来ました。ブロックも相手の攻撃に対応し、効果的に機能しました。V.TV越しでも沢山の応援を頂きありがとうございました。	3	0	監督コメント 相手のやってくることは想定できていましたが、対応しきれませんでした。試合終盤は互角に戦いましたが、あと一歩及びませんでした。2日間熱い声援ありがとうございました。
要約レポート 第1セット、ヴィアティン三重はサーブが効果的でリードを広げていく。サフィールヴァ北海道も柿崎の強打などでじわじわと反撃していくが、ミスも少なく攻めきったヴィアティンがリードを保ち25-19で逃げ切った。第2セットは、激しい得点争いからヴィアティンのリードで終盤を迎え、前川、中村らの連続得点で突き放し、そのまま25-21で連取。第3セットはヴィアティンが優位に試合を進めるものの、終盤にはサフィールヴァが23-22とリード。ここから激しい得点争いとなり、デュースに突入。サフィールヴァは、阿部の強打やブロックで必死に食い下がるも、最後は前川の強打に屈し28-26で競り勝ったヴィアティンがストレート勝ちを収めた。			

試合番号 : 527	試合会場 : 早水公園体育文化センター	観客数 :	
開始時間 : 11:00	終了時間 : 12:20	試合時間 : 01:20	
主審 : 平田 敬基	副審 : 日高 義仁		
大同特殊鋼レッドスター 通算 2勝 2敗 ポイント : 6	25 第1セット 20 25 第2セット 20 25 第3セット 21 第4セット 第5セット	ヴォレアス北海道 通算 6勝 1敗 ポイント : 18	
監督コメント 本日もご声援ありがとうございました。高のあるヴォレアスに対し、苦しい試合となりましたが、なんとか勝利をもぎ取ることができました。これも選手たちが自分の役割をしっかりと果たしてくれた結果です。まだまだリーグも続いていますので、ここから更にチームとして成長していきたいと思っています。	3	0	監督コメント 今日は残念ながら勝利することができませんでした。大同特殊鋼の攻撃が機能し、それを止めることができませんでした。我々側は、全く自分たちのことができず、サイドアウトが取れなかったことが敗因かと思えます。本日もご声援ありがとうございました。
要約レポート 初対戦となる大同特殊鋼レッドスターと、ヴォレアス北海道の戦い。第1セット、ヴォレアスは田城(広)、古田を中心に、大同特殊鋼は二五田を中心に試合運び、サイドアウトを取り合う展開となった。セットを通して、大同特殊鋼の連続得点によりリードを重ね、先取した。第2セット、序盤から一進一退の攻防が続くが、大同特殊鋼・寺尾、二五田のスパイクで連続得点を重ね、そのまま連取する。第3セット、開始から大同特殊鋼・二五田の活躍で流れを掴むが、ヴォレアスは、古田のサービスエース、バックアタックなどで点差を縮めるも、中盤以降、大同特殊鋼・二五田、伊澤のスパイクで追い上げるヴォレアスを振り切り、この初対戦を勝利で収めた。			

試合番号 : 528	試合会場 : 早水公園体育文化センター	観客数 : 0	
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:14	試合時間 : 01:14	
主審 : 橋本 賀津郎	副審 : 工藤 紀年		
富士通カワサキレッドスピリッツ 通算 6勝 0敗 ポイント : 18	25 第1セット 15 25 第2セット 21 25 第3セット 21 第4セット 第5セット	きんでんトリニティーブリッツ 通算 0勝 5敗 ポイント : 1	
監督コメント 今日は、メンバー構成に苦慮したが、代わりに入った選手がよく頑張ってくれました。今後ともご声援くださいますようお願いいたします。	3	0	監督コメント レシーブで粘る展開になりましたが、連続失点が多く、自分たちの流れを掴むことができませんでした。交代に入った選手が活躍してくれたので、次につながると思います。苦しいシーズン序盤になっていますが、前を向いて頑張ります。応援ありがとうございました。
要約レポート 今季初対戦となる富士通カワサキレッドスピリッツと、きんでんトリニティーブリッツの一戦。第1セット、序盤から富士通は兵頭のバックアタック、長谷山のサービスエースなどで7連続得点で流れを掴み、そのまま先取した。第2セット、開始からサイドアウトを取り合う展開が続く中、富士通・兵頭の連続サービスエースでブレイクポイントを取るとそのまま5連続得点で16-10とリードを広げる。きんでんは、松浦のサービスエース、谷川、福井の攻撃で点差を縮めるが富士通が逃げ切りセットを連取した。第3セット、序盤からシーソーゲームが続く中、富士通・岡村がブロック、クイックでの3連続得点を上げ中盤以降チームを勢いにのせた。富士通は、その勢いそのままこのセット取り、開幕から6連勝を飾った。			